

第2学年 家庭分野 ガイダンスシラバス

担当：佐々木 玲奈

山田 和枝

1, 家庭分野 を学ぶねらい

「自立」と「共生」をめざし、生活の中の問題に向き合って、解決する力を身につけることです。「自立」とは、中学生になった今、生活者としての自覚をもって、衣食住の知識や技術、実践する力を身につけ、健康で自分らしい生活を自分でつくっていきけるようにしていくことです。

「共生」とは、中学生になるまで、家族や地域の人々に支えられ成長してきましたが、これからはまわりの人たちを支える立場としての自覚をもち、家庭、学校、地域の人々とかわりを持って、みんなが気持ちよく暮らせるようにしていくことです。

「衣生活の自立」では、衣服の着方、洋服と和服の特徴、既製服の表示、手入れ等について、「住生活の自立」では、住まいの役割、家族と住まいのかかわり、安全な住まい方について学習します。また作品の製作にも取り組みます。製作した作品を活用し、生活を豊かにしていきましょう。

2, 学習方法

- ① 授業をよく聞き、よく考え、プリント、ワーク（副教材）に記入する。
- ② 配布されたプリントは、ファイルにとじること。
- ③ 実習は実技テストとして扱います。真剣に取り組むこと。

3, 持ち物

＜3点セット＞教科書「新 技術・家庭 家庭分野」（教育図書）

副教材「新 技術・家庭 家庭分野 ワークノート」（教育図書）

ファイル

＜実習＞ 裁縫道具、タブレットパソコン

4, 学習の評価と方法

- | | |
|-----------------|---------------------------|
| ① 知識・技能 | 定期テスト・実技テスト・実技の観察・作品・プリント |
| ② 思考・判断・表現 | プリント・作品・宿題 |
| ③ 主体的に学習に取り組む態度 | 授業態度の観察・ワーク・プリント・持ち物・宿題 |

5, 年間学習計画

学期	月	単元名	学習の内容	評価方法
1	4	ガイダンス	・ 1 年間の学習の見通しをもち自立した生活者をめざす	・ 授業態度 ・ プリント ・ 期末考査 ・ 作品 ・ 実技テスト ・ 持ち物 ・ 宿題
	5	衣生活と自立	・ 着る目的	
	6		・ 衣服の計画的な活用方法	
	7		・ 必要な衣服の選択 ・ 衣服の手入れ 繊維、布の性質、洗濯、補修の方法 アイロンかけ、布の種類、ミシン	
2	9	生活を豊かにするものの製作	・ トートバックの製作 ・ ミシンの使い方	・ 授業態度 ・ プリント ・ 期末考査 ・ 作品 ・ 実技テスト ・ 持ち物 ・ 宿題
	10			
	11			
	12	持続可能な衣生活	・ 持続可能な衣生活をめざす	
3	1	住生活と自立	・ 住まいの役割 ・ 家族と住まいのかかわりを考えよう ・ 安全に住むためにはどうしたらよいだろう ・ 健康で快適な空間を考えよう ・ よりよい住生活を目指して	・ 授業態度 ・ プリント ・ 期末考査 ・ 持ち物 ・ 宿題
	2			
	3			